



Japan - Belgium

JB

Letter Arts Exhibition

ジャパン・レターアーツ・フォーラム (J-LAF) 主催「日本・ベルギー レターアーツ展」におきまして、下記の要領で出展作品を募集いたします。作品選考後、入選作品はベルギーカリグラファー作品および日本人招待作家作品と共に会期中展示いたします。国内外を問わず、多くの皆さまからのご応募をお待ちしております。

レターアーツとは、文字の芸術全般を指しています。
カリグラフィーや書といった手書きだけではなく、活字やレターカットイングなど
様々な分野に及ぶ広範囲の芸術です。

■ 展覧会概略と趣旨

展覧会タイトル: 日本・ベルギー レターアーツ展 (Japan-Belgium Letter Arts Exhibition)

テーマ: Line & Spirit 一線とこころ

会期: 2009年7月2日(木)～7月14日(火)

会場: BankART Studio NYK 2F ギャラリー (床面積 360㎡、天井高 4.5m)

横浜市中区海岸通3-9 最寄り駅…みなとみらい線「馬車道駅」

<http://www.bankart1929.com/>

* BankART StudioNYK 内は 2008 年に改装されており、ウェブサイト内の見取り図や画像は改装以前のものです。

展覧会の趣旨: 近年、カリグラフィーは伝統的なスタイルから独創性のある芸術的な表現へと発展しており、そのひとつの要因として西洋カリグラファーによる日本の書の概念・書法・精神性の研究が挙げられます。またその傾向に伴い、日本人のカリグラフィー作品が、その発祥地である西洋のカリグラファーに新たな刺激を与える時代を迎えています。この展覧会で紹介するベルギーは、現在ヨーロッパでカリグラフィーの中心とも言える存在となっています。そこで活躍するカリグラファーの作品と、日本人アーティストのオリジナリティ溢れる作品を同時に展示することで、現代の文字芸術を日本に紹介します。さらに、欧米のレターアーツ界に向けて、日本の高い精神性を持つ文字芸術作品を紹介することも、併せて目的としています。

■ 募集要項

募集内容: 展覧会テーマに沿ったレターアーツ作品

平面、立体等形式不問・言語の種類不問・新旧作品不問・オリジナル作品に限る

応募者資格: 手書き、活字等様々なレターアーツの分野で創作活動を行っている方

本展の趣旨に賛同する方

但し個人での参加に限る

作品サイズ: 制限なし

応募作品数: 制限なし

選考作品数(予定): 17～20点

■ 応募方法

応募用紙: 応募用紙に必要事項を記入して郵送して下さい。

応募申込締切: 2009年3月31日(火) (必着)

応募申込送付先: 〒113-0023 東京都文京区向丘 1-8-6

ジャパン・レターアーツ・フォーラム

日本・ベルギー レターアーツ展 作品公募係 宛

選考応募代金: 1点 5,000円、2点以上1点につき + 2,000円 (例: 3作品の場合は 9,000円)

結果の如何に関わらず返金はいたしません。

選考応募代金振込期限: 2009年4月10日(金)

振込先: 三井住友銀行 新宿支店 普通預金 3937555

口座名「ジャパン・レターアーツ・フォーラム」

■選考について

選考は一次と二次の二段階で行ないます。画像・書類による一次選考を通過した作品は、審査会場へ搬入（搬入できないものに関しては応相談）していただき、二次選考で入選作品が決定いたします。

一次選考：2009年5月10日（日） 必着で下記内容を郵送して下さい。

- ①作品の出力画像（1作品につき複数画像可）をA4サイズ用紙にプリントアウトもしくは貼付。
 - ②作品画像データと、内容入力済みの「一次選考用添付ラベル」Wordファイルを入れたCD-R（複数の作品を応募される方は、その作品数それぞれについてWordファイルを作成して下さい）。
- ※上記①、②の両方を、1作品につき1つのA4クリアファイルに入れ、ファイルの表にはプリントアウトした「一次選考用添付ラベル」を添付して下さい。
- ※お送りいただいた一式は返却いたしません。

一次選考結果連絡：2009年5月中旬にメールで個別に連絡します。

一次選考を通過した作品は、二次選考に進みます。

二次選考：搬入日2009年5月23日（土）

- 平面作品は展示できる形に仕上げたものを、直接または送付にて審査会場へ搬入して下さい。
 - 立体作品に関しては相談に応じます。基本的に搬入可能な作品は搬入して下さい。不可能なものについては、一次選考時の画像を参考に選考します。
- ※搬入先および時間帯その他詳細は、一次結果連絡時にメールで送付すると共に、J-LAFウェブサイト上にも掲載します。

二次選考結果連絡：2009年5月末頃にメールで個別に連絡します。

選外作品の返却：郵送希望者には着払いで発送します。審査会場からの直接返却に関する詳細は、二次選考結果連絡時にメールで送付すると共に、J-LAFウェブサイト上にも掲載します。

入選作品について：●二次選考時に既に搬入済みの作品については、J-LAFが保管し、7/1に会場へ搬入します。

●上記以外の作品は、7/1に各自で会場へ搬入して下さい。

※会場搬入の詳細及び展示のレイアウト等については、二次選考結果連絡時にメールで送付すると共に、J-LAFウェブサイト上にも掲載します。

■審査員紹介

浅葉 克己 • Katsumi Asaba •

アートディレクター。日本のポスター広告制作の第一人者。文字と視覚表現の関わりを追求し、国内ばかりでなくNYのクーバーユニオン校、ハーブ・ルバリン・スタディーセンターなどで展覧会を開催する。2008年には世界の文字の研究の成果を「祈りの痕跡」展（東京ミッドタウン）で披露した。東京タイプディレクターズクラブ理事長。紫綬褒章授章。近著に「地球文字探検家」。

三戸 美奈子 • Minako Sando •

カリグラファー。ジャパン・レターアーツ・フォーラム（J-LAF）代表。レターアーツを通じた海外との文化交流と、国内におけるレターアーツの発展を目的として、2008年2月にJ-LAFを立ち上げる。カリグラフィーが現代レターアートとして芸術の一翼を担えるよう、メンバーと共に幅広く活動中。国内外の展覧会出展、Letter Arts Review（米誌）への作品掲載多数。スタジオ・アート＆クラフト（東京）主宰。

白井 敬尚 • Yoshihisa Shirai •

グラフィックデザイナー。1961年愛知県生まれ。白井敬尚形成事務所代表。タイポグラフィを中心としたデザインワークに従事。主な仕事に、朗文堂『書物と活字』『欧文書体百花事典』、大日本印刷『秀英体研究』ggg『EXHIBITIONS』および「TEXTASY:プロディ・ノイエンシュヴァンダー展」、青土社『ユリイカ』、誠堂新光社『アイデア』など。武蔵野美術大学、京都造形芸術大学、東洋美術学校非常勤講師。

清水 裕子 • Hiroko Shimizu •

カリグラファー。ジャパン・レターアーツ・フォーラム（J-LAF）副代表。レターアーツを通じた海外との文化交流と、国内におけるレターアーツの発展を目的として、2008年2月にJ-LAFを立ち上げる。運営メンバーと共に、カリグラフィーの新しい時代を切り拓くべく活動中。国内外の展覧会出展、Letter Arts Review（米誌）への作品掲載多数。スタジオ・レターアーツ（兵庫）主宰。神戸・カリグラフィー・フォーラム代表。

■J-LAFについて

J-LAFは、レターアーツを通じた海外との文化交流と、国内におけるレターアーツの発展を目的として活動する非営利団体です。J-LAFの前身であるEast Writes West* 運営委員会が2006年1月に発足しました。2008年2月にジャパン・レターアーツ・フォーラムと名前を変え、恒久的な活動へと移行しました。

* East Writes West展は、ブリュージュ在住のカリグラファー、プロディ・ノイエンシュヴァンダー氏の提案によって企画され、海外で開催された日本人による西洋カリグラフィー初の展覧会です。

問い合わせ先 exhibition@j-laf.org

J-LAF ウェブサイト <http://j-laf.org/>

ジャパン・レターアーツ・フォーラム

